

<様式1> 管理運営状況評価書

は選択入力項目

は自動計算のため入力不要

【対象年度:平成28年度】

(④社会体育施設)

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名		掛川市安養寺運動公園			担当課名	スポーツ振興課		
区分		内容・説明						
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市安養寺運動公園条例						
	(2)施設設置目的	スポーツの振興を図るとともに、市民の健康及び体力を増進するため						
	(3)施設が有する設備、機能の概要	多目的広場(8,972㎡軟式野球1面)、テニスコート(ハードコート2面、ナイター設備有)、屋外プール(50m×8コース)、管理棟、駐車場(120台)						
	(4)施設建設年度	平成2年度						
	(5)耐震性能の有無	有						
	(6)将来予想される改修経費(想定年度と費用見込み)	テニスコート防風ネット設置修繕(63万)						
		プールサイド改修工事(2,130万)						
	(7)指定管理者名	特定非営利活動法人 掛川市体育協会						
	(8)指定期間	平成24年4月1日 から 平成29年3月31日 まで						
	(9)債務負担行為設定の有無	<input type="checkbox"/> 設定あり <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし ※設定ありの場合、(期間 平成 年度～平成 年度) (限度額 千円)						
	(10)施設の管理運営形態	③指定管理料+利用料金併用制度						
	(11)自主事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。						
	(12)その他事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。						
(13)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) <input type="checkbox"/> 提出なし							
(14)利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし ※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成 年度)							
区分		H26実績	H27実績	H28実績	H29当初	備考		
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	33,370	33,500	33,830	35,570	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。	
		(実績値)	30,112	35,558	37,341			
	内訳 (施設・設備ごと)	多目的広場	7,185	8,526	8,325			
		テニスコート	4,951	5,170	6,654			
		ミーティングルーム	1,181	1,443	1,506			
		ゲートボール場	2,656	2,954	2,916			
		プール	13,195	15,717	16,118			
		観客数	944	1,748	1,822			
	(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓	
	(施設・設備ごと)	多目的広場	A平日昼間		17.0%	13.1%		算出式:利用面数/(利用可能面数2×営業日数)
			B平日夜間		58.0%	59.5%		算出式:利用面数/(利用可能面数1×営業日数)
			C土日祝昼間		43.0%	46.8%		算出式:利用面数/(利用可能面数2×営業日数)
			D土日祝夜間		23.0%	19.9%		算出式:利用面数/(利用可能面数1×営業日数)
		テニスコート	A平日昼間		18.0%	25.9%		算出式:利用面数/(利用可能面数10×営業日数)
B平日夜間				48.0%	55.4%		算出式:利用面数/(利用可能面数2×営業日数)	
C土日祝昼間				71.0%	67.7%		算出式:利用面数/(利用可能面数10×営業日数)	
D土日祝夜間				32.0%	38.9%		算出式:利用面数/(利用可能面数2×営業日数)	
ミーティングルーム		A平日昼間		19.0%	13.9%		算出式:利用面数/(利用可能面数2×営業日数)	
		B平日夜間		0.0%	0.0%			
		C土日祝昼間		26.0%	37.6%		算出式:利用面数/(利用可能面数2×営業日数)	
		D土日祝夜間		0.0%	0.0%			

2 利用状況	(施設・設備ごと)	プール	A平日昼間		95.4%	100.7%		算出式:利用者数/(利用可能区分2×定員120×営業日数)	
			B平日夜間		0.0%	0.0%			
			C土日祝昼間		201.6%	184.3%		算出式:利用者数/(利用可能区分2×定員120×営業日数)	
			D土日祝夜間		45.7%	59.9%		算出式:利用者数/(利用可能区分1×定員120×営業日数)	
			A平日昼間						
			B平日夜間						
			C土日祝昼間						
			D土日祝夜間						
			A平日昼間						
			B平日夜間						
			C土日祝昼間						
			D土日祝夜間						
		区分			H26実績	H27実績	H28実績	H29当初	備考
		3 管理・運営状況	(1)指定管理者名		NPO法人 掛川市体育協会	NPO法人 掛川市体育協会	NPO法人 掛川市体育協会	掛川市体協・ミズノ・鹿島建物協働	※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
			(2)利用者一人当たりの運営経費		465	419	413		
			(3)運営日数		310	309	308	307	
(4)運営人員	①正規職員		2.0	2.0	2.0	2.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。		
	②臨時職員		3.0	3.0	3.0	3.0			

II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H26決算額	H27決算額	H28決算額	H29当初予算額	備考
(1)運営コスト(A)	①人件費	11,456,903	12,471,959	12,608,845	12,494,000	
	②印刷費	0	0	0	0	
	③通信費	219,254	226,742	217,819	240,000	
	④事務用品、旅費、図書費など	40,108	35,544	6,458	40,000	
	⑤借上料	613,272	646,860	1,020,180	970,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	993,830	983,160	1,094,690	1,032,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	678,338	531,762	460,344	500,000	
	計	14,001,705	14,896,027	15,408,336	15,276,000	
対前年度増減率			6.4	3.4	△ 0.9	
区分		H26決算額	H27決算額	H28決算額	H29当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	2,425,263	2,448,285	2,455,043	2,469,000	
	建物管理委託	2,425,263	2,448,285	2,455,043	2,469,000	
	計	8,714,840	8,356,123	8,126,119	8,058,000	
対前年度増減率			△ 4.1	△ 2.8	△ 0.8	
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)		22,716,545	23,252,150	23,534,455	23,334,000	
(4)合計のうち運営コストの割合		61.6	64.1	65.5	65.5	
(5)施設の収入 ※1)下記3)に入力する		5,016,545	5,552,150	6,004,455		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合		35.8	37.3	39.0		

III 収支差額の状況

【注】指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H26決算額	H27決算額	H28決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額 a) - b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H26決算額	H27決算額	H28決算額	備考
a) 施設利用料金収入	5,016,545	5,552,150	6,004,455	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a - トータルコスト)	△ 17,700,000	△ 17,700,000	△ 17,530,000	
c) b)に対する市の支出額(指定管理料)	17,700,000	17,700,000	17,530,000	

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

区分	H26決算額	H27決算額	H28決算額	備考
a) 自主事業の収入	1,054,970	1,210,917	1,177,385	
b) 自主事業の支出	2,540	3,120	3,120	
収支差額 a) - b)	1,052,430	1,207,797	1,174,265	
c) その他事業の収入				
d) その他事業の支出				
収支差額 c) - d)	0	0	0	

IV 担当課による評価

(1)施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている	3	【達成できていない点・主な課題】 【いつまでに、どのように対応するか】 ・市民の憩いの場としても利用されており、引き続き市民ニーズに応える施設管理とサービスの向上に努めること
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2)協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	90%以上	73.6%	2	【達成できていない点・主な課題】 ・幅広い利用者層へのサービス展開 【いつまでに、どのように対応するか】 ・今年度中に幅広い利用者層への自主事業プログラムを実施すること
B サービス内容の満足度	90%以上	71.7%	1	【達成できていない点・主な課題】 ・関係団体の意向を修繕等に反映する 【いつまでに、どのように対応するか】 ・関係団体に意向を聞いて修繕の計画をすること
C 従業員対応の満足度	90%以上	75.5%	2	【達成できていない点・主な課題】 ・接遇 【いつまでに、どのように対応するか】 ・今年度中に接遇研修を実施し、従業員の資質向上に努めること
D 施設安全対策の満足度	90%以上	74.5%	2	【達成できていない点・主な課題】 ・職員の防災設備取扱方法等について、知識の向上を図る 【いつまでに、どのように対応するか】 ・今年度中にマニュアル等を作成すること
E 美観・清潔感の満足度	90%以上	73.6%	2	【達成できていない点・主な課題】 ・清掃 【いつまでに、どのように対応するか】 ・今年度中に日常清掃を強化するとともに、清掃マニュアルを作成すること
F 施設の利用者数	33,830人	37,341人	3	【達成できていない点・主な課題】 【いつまでに、どのように対応するか】

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

(3)収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。	1	【達成できていない点・主な課題】 ・幅広い利用者層へのサービス展開 【いつまでに、どのように対応するか】 ・今年度中に幅広い利用者層への自主事業プログラムを実施すること
2	前年度より収支差額が縮小(改善)している。		
1	前年度と同等の収支差額になっている。		
0	前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

(4)安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	【達成できていない点・主な課題】 ・職員の防災設備取扱方法等について、知識の向上を図る 【いつまでに、どのように対応するか】 ・マニュアル等の整備を今年度中に行うこと
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5)本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	2	【達成できていない点・主な課題】 ・中長期修繕計画 【いつまでに、どのように対応するか】 ・今年度中に中長期修繕について、調査をして計画的な修繕ができる体制作りを行うこと
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理が良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6)総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	【達成できていない点・主な課題】 ・施設についての中長期及び短期修繕事項についての調査 【いつまでに、どのように対応するか】 ・今年度中に施設の修繕事項を精査すること ・引き続き人件費の削減に努めること
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計 22 / 33

V その他自由意見

--